



令和7年1月9日

指導課

科学の甲子園（中学校大会・高校大会）で
川口市立高等学校附属中学校の生徒が全国大会で第5位入賞！
川口市立高等学校の生徒が県大会実技の部で優勝！
出場生徒が市長を表敬訪問します

令和4～8年度文部科学省からスーパーサイエンスハイスクール（以下SSH）として指定を受けている川口市立高等学校・附属中学校が、12月13日～15日にアクリエ姫路（姫路市文化コンベンションセンター）で行われた「科学の甲子園ジュニア（中学校大会）」で全国第5位（日本科学協会賞）、また、11月16日に東洋大学朝霞キャンパスで行われた「科学の甲子園（高校大会）」で県大会実技の部優勝という成績を収めました。

つきましては、下記のとおり出場生徒が市長を訪問します。

記

- 1 日時 令和7年1月14日（火）16：00～16：30
- 2 場所 第一本庁舎6階 市長公室
- 3 内容 科学の甲子園ジュニア全国第5位入賞の附属中学校生3名と、
科学の甲子園県大会実技の部優勝の高校生6名による市長表敬

科学の甲子園（ジュニア）とは

国立研究開発法人科学技術振興機構（以下JST）が平成23年度（ジュニアは平成25年度）に創設し、全国の科学好きな生徒が理科・数学・情報における複数分野の競技で競い合います。科学好きの裾野を広げるとともに、トップ層を伸ばすことを目的としています。競技は、筆記競技と実技競技に分かれ、総合得点で競い合います。

JSTはSSHの支援・企画運営にも連携しており、本校の教育活動にも大きな成果として表れています。